

4年生

「みんなでチャレンジ 心つながる4年生」をテーマに
みんなでいろいろなことに挑戦していきます。

4年生のスタートです



4年生は男子8名、女子8名の16名です。始業式の日、校庭の満開の桜の下、みんなで記念撮影をしました。休み時間には、みんな元気に仲良く遊んでいます。4年生になり、勉強も少し難しくなってきましたが、みんなで協力して学習を進めていきます。

みんなで話し合い・学び合いながら学習しています



国語や道德の時間などはコの字になり話し合いをしながら自分の考えを深めています。また、算数では、わからないところを教え合いながら、みんなでできるように頑張っています。

がんばった後には…きれいな景色が



5月10日文殊山登山をしました。山道は大変でしたが、天気にも恵まれ、気持ちよく登れました。たてわり遊びの後、4年生は大文殊を目指しました。山頂から見る新幹線は小さく、圧巻の景色でした。

安全に気をつけて乗ろう



5月30日交通安全教室がありました。4年生は校庭に作った模擬コースで自転車に乗り方について勉強しました。警察の方から、「ぶたはしゃべる」での点検の仕方を学んだ後、左折の仕方、路上に車がとめてある時の進み方、横断歩道や踏切での渡り方を練習しました。これらのことをしっかり守って事故のないようにしていきたいです。

1年生に先生図鑑をプレゼントしました

国語の「聞き取りメモのくふう」の学習で、先生方にインタビューしました。先生方の好きなものや趣味を聞き取り、まとめて図鑑にしました。図鑑は1年生へプレゼントし、生活科の学習に使ってもらいました。



車いすを体験しました

4年生は総合的な学習の時間に福祉について勉強をしています。6月14日には福井市社会福祉協議会さんに手伝っていただき、車いす体験をしました。めざらで作った段差も車いすだと介助する人は、力をいれないと登れなかったり、乗っている人も段差を降りるときに怖い思いをしたりしました。廊下の上り坂や手洗い場など普段気にしていない場所も車いすだと大変だということがわかりました。



プール学習が始まりました

6月17日からプール学習が始まりました。最初は水が怖いと言っていた子供たちも、じめじめした蒸し暑い日のプールは格別。ビート板を使いながら、プールの端から端までを目標にして頑張っている泳いでいます。



いつもしていることも大変



6月21日には、アイマスクをして目が見えない人の生活体験とガイドヘルプの体験をしました。普段使っている教室から手洗い場まで行くだけでしたが、机などの障害物があったり、ちょっとした段差があったりしましたが、隣についてる友達が一声かけてくれるだけで安心して歩くことができました。クロックポジションを教えていただき、食事をするとき、箸や食器がどの場所にあるかをガイドする方法を学びました。

暑い日には水分補給を



6月26日栄養教諭の先生に、水分の大切さについて学習しました。人間の体内にはたくさんの水分があること、汗などによって水分が外へ出ていくこと、クイズなどをしながら水分補給が大切であることがわかりました。

歯を大切にしよう

6月26日歯の染め出しをし、歯磨きが上手にできているかみんなで確認しました。ていねいに歯磨きをしていると思っていた子も磨き残しがあり、赤く染め出されたところをワークシートにかいていきました。1週間ピカリンピックにチャレンジしながら、きれいに歯を磨きます。



点字で書いてみました



6月28日、福井県点訳おつみ会さんにお世話になり、点字の学習をしました。点字の本などを見せてもらいながら表を使って点字を読んでみました。そのあと、実際に点字を打ってみました。読み方と書き方が逆で難しかったですが、シールにして持って帰りました。

お楽しみ会をしました



夏休み前に子どもたちがお楽しみ会を企画しました。縦割り遊びでやったモルックをしました。ルールも自分たちで説明し、みんなで楽しみました。また、バスケットボールもやってみました。最初はルールもわからずとまどう姿もありましたが、お互いに声を掛け合い、ゲームを楽しむことができました。



火祭りに向けてがんばっています

火祭りに向けて4～5年生で文殊伝説の合奏に取り組んでいます。文殊伝説は火祭りのために作っていただいた曲です。リコーダーは、難しいところがたくさんあるのですが、夏休みも練習してできるようになってきました。9月に入り、5年生と合同で練習をしています。火祭りに向けてみんなで頑張っています。

ネット型ゲームをしています

体育の授業では、ネット型のゲームとしてテニス型のゲーム「テニピン」をしています。段ボールで手にはめるラケットを作り、ゴムボールを打っています。最初はなかなか続かなかったのですが、練習していく中で、ラリーが続くようになり、少しずつ楽しくなってきました。



年をとって大変・・・

10月18日に認知症サポーター養成講座を受講しました。認知症は物忘れと違ってどんなことなのか、寸劇を交えて説明してもらいました。また、おじいちゃんやおばあちゃんとどのように接していけばよいのか3つの「ない」と7つのポイントを教えていただきました。その後、高齢者体験では、目が見えにくくなることや、体が自由に動かなくなることを体験し、大変なことがわかりました。



セラピー犬とふれあいました

11月22日はセラピー犬とふれあいました。障がいを持っている方や高齢者の方に寄り添っているセラピー犬の活躍を教えてもらったり、活動を実際に体験したりしました。最初は、犬を怖がっていた児童もいましたが、一緒にいることで癒され、最後には、どの児童も犬が大好きになっていました。また、「福祉」というのは矢印を自分でなく、他人に向けることということも教えていただき、人のことを考えて行動することが大切だということを改めて考えました。



福井の工芸品について学びました

11月27日に4年生で校外学習にでかけました。タケフナイフビレッジでは、越前打刃物の製造工程を見学しました。大きな音がする工房で、熱くした鉄を機械でたたきながらうすく延ばしていました。刃物でも用途に合わせて様々な種類のものを作っていること、昔は、鉄をうって作っていたことに驚いていました。



越前和紙の里に行きました。卯立の工芸館で和紙の製造工程を見学しました。楮を窯で煮てやわらかくし、叩いて繊維にし、汚れを細かく取り除き、ネリを加えて漉いていました。よごれをとる作業など細かい作業が越前和紙の美しさにつながっていることを知りました。その後、パピルス館で葉書を自分で漉きました。色をつけたり、もみじなどの飾りをのせたりしながら思い思いの作品を作ることができました。

うるしの里工芸館では、越前漆器について学びました。業務用の漆器のほとんどが、福井で作られていることを聞きました。また、祭りで使われている大きな山車も見せていただきました。大きさと美しさに感動しました。沈金の技法でかけられた模様も繊細で美しく、漆塗りのお椀などを見て、自分たちの家でも使ってみたいと感じていました。



エンカウンターをしました

12月5日はスクールカウンセラーさんにエンカウンターをしていただきました。背中合わせの相手に1～9までの数字を念じて送りました。不思議なことに4人も相手に伝えることができました。強く思えば、相手に伝わることに驚きました。指に力を入れても、はさみを向けると力が弱くなる体験をしました。刃物を人に向けるという怖さを実感しました。



まちがい探しでは、普段見ている友達が見えている部分を3つ変えて当て合いをしました。よく見えていると思っても、細かな変化には気づきにくいことを知りました。これらの体験を通して、友達のことについて改めて考え直すきっかけになりました。

こを演奏しました

1月22日音楽の時間にこの演奏をしました。最初に講師の先生よりこの説明を聞いた後、さくらの演奏に挑戦しました。初めて触れることでしたが、慣れてきてみんな演奏することができるようになりました。その後、講師の先生に千本桜を演奏してもらいました。かっこいい演奏にみんな聴き惚れていました。



劇をしました

六年生を送る会では3・4年生で「六年生の一日」という劇をしました。6年生に楽しんでもらう劇にするために、セリフを自分たちで考えました。動画で撮影し、何度も話し合って手直しをしました。本番では、笑いもあり6年生に喜んでもらえる劇になりました。



みそしるを作りました

3月13日、3年生の時に作ったみそを使って、みそ汁を作りました。班ごとに具材を選び、作りました。初めての調理でしたが、分担しながら上手に作る事ができました。どの子もおかわりをするほどおいしく出来上がりました。

